|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 2025第1,2,3 RUTC永遠の答えの始まり(28)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2025年7月12日　週間祈りカード | | | | | |
| △産業宣教/金土日時代のやぐら24  237–5000 レムナント家族縁組(出 2:1-10) | △RTとTCK伝道学/三つの庭のモデル24  レムナントの未来(使19:8) | | | △核心  三時代の三つの準備(ヨハ21:15-18) | |
| 「237-5000レムナント家族縁組」  韓国がとても難しかったとき、スウェーデンで人材を家族縁組して助けてくれた。私たちもあの５千種族にすべきだ。  □序論\_家族  (出2:1-10)モーセにこの契約が伝えられた  1.3人の家族が重要な役割をした  1)ヨケベデという母親がモーセに家族戦略を使った  2)エジプトの王女はモーセを息子とした。  3)イテロ長老は婿とした。  2.絶対やぐらを見て決断を下した  3.歴史的　このために神様は歴史に最高に残る答えを与えられた。  1)血のいけにえと10奇跡、出エジプトはものすごい働きだ。  2)出てきた彼らに三つの祭りを分からせたということは、すべてを分からせたこと。  3)契約の箱でなく契約。神様は干からびた杖より劣る私たちを通していのち(みことば)を与えられる  4)幕屋中心すべての民が門を幕屋に向けて。  □本論  1.出2:1-10三つ　ファラオが子どもたちを殺せと言った。絶対不可能だ。そこで、ヨケベデが絶対やぐらを見たのだ。そこで絶対的な準備が起きたがこれが絶対可能だ。神様の計画は死ぬことではない。  2.出3:1-20　80歳で神様の召しを受ける。みことばは必ず成就する。奴隷であるのは絶対不可能だ。ところで絶対旅程と道しるべを見たのだ。それが神様の絶対旅程だ。そのとき、絶対可能が見える。  3.出5:1-12:46確実な証明　出エジプトした。ファラオは絶対不可能だ。しかし、神様がモーセに約束された通り10の奇跡が起こったがファラオは最後まで悟ることはできなかった。血のいけにえをささげる日、終わったのだ。  □結論\_一番重要なのはみことば  1.私たちの問題と答えはどこにあるのか(創世記)  2.まことの解放は出暗闇だ。(出エジプト記)  3.荒野を行く力が三つの祭りと礼拝だ。礼拝に力がなければならない。(レビ記)  4.時刻表(地域-民数記)カナンに入る時刻表、答えの時刻表が何か。いつ入って行くのか。12地域把握、確立、準備されたとき、神様は門を開けられる。皆さんの教会、地域、国が確定したとき、本当の人生が始まる。  5.以前(申命記)その以前ことが重要だ。今まであった神様のは働きを刻印させなさい。すると根をおろして、体質になって世界福音化するのだ。 | □序論\_レムナント基準  1.成功X、その後のこと、現場癒やしだ。  2.出世X、王の指導者、慰める者になること  3.名誉X、世界福音化だ。  □本論\_ 237-5000  1.申6:4-9荒野で最後の集いで三つの祭り、契約の箱、幕屋中心を完全に刻印させて連れて出て行った。  2.Iサム7:1-15ミツパ運動だ。私たちがこのようになったのは、ペリシテが間違っていると悟っているなら、一生ペリシテの奴隷になる。すべての民が集まって血のいけにえをささげたが、そのとき出て来て、ペリシテが打たれた。そして、戦争がなかった。  3.Ⅱ列6:8-24ドタンの町運動だ。ここに24、25、永遠をしている伝道弟子が集まったが、神様が天の軍隊を送られたのだ。戦わずに勝つ。 | | 4.イザ62:6-12全部レムナントに与えたのだ。あなたを見張り人として呼んだ。大路を造りなさい。もろもろの民に向かって旗を揚げなさい。  5.使17:1、18:4、19:8パウロが会堂に入って、永遠前、受肉、復活、再臨主、さばき主として立たれるキリストを伝えた。また、神様が与えられる力を受けることが安息日、礼拝、主日、金土日時代だ。そして、本当の答えは御座、神の国、神の国のことだ。  □結論  毎日祈り-安らかに毎日祈りの絵を描きなさい。3集中、3セッティング、あらかじめ3答えを持って行く。  毎時間祈り-少なくとも1、2時間の中で、からだと脳を回復させる呼吸、祈り、運動をする。  毎事件祈り-毎事件に答えの祈りだ。すべての問題は5分内に答え出て来なければならない。。 | 金土日時代、三つの庭、黙想時代がメッセージとして刺さらなければならない。なぜ聖書では集中して集まったのか。なぜイエス様が三つの庭がないことを見て怒られたのか。なぜ私たちは３団体に負けているのか。みことばが刺さらなければならない。これを準備するのがWRC大会の準備だ。  □序論\_心の病気│不治の病(がん)時代- 50%  1.自ら握っているから止めることができない。  1)サタン12の戦略　　2)５つのやぐら  3)さらに中に入るようにする環境　　4)霊的問題が来ると抜け出せない。  2.癒やし  1)サタンのやぐら癒やし(キリスト) -強い者が家を作っている。信仰生活を良くしようとすれば、悪霊をさらに連れてくる。要塞を作っておいた。世の神にさらに仕えている。世の支配者に仕えている。福音より律法を強調する。ただキリストでなければならない。  2)根源癒やし(やぐら) -医師が与えることができない根源的なことは、私が神様から受けることだ。それゆえ、40日集中してやぐらを変えるのだ。  3)刻印癒やし(旅程) -五旬節の日になって。旅程を変えたのだ。天の御座の力によって、祈りで味わいながら行くのだ。  4)再創造癒やし(Ⅱコリ5:17、Ⅱコリ12:1-10、ロマ16:25-27) -新しい霊的DNAが入って行くべきだ。深い段階に入って刻印されたことを癒やして、根源的なことを変えなければならない。永遠の前からとこしえにある世界を味わわなければならない。  5)未来癒やし  3.うつ病-パニック障害-慰め  癒やしは上から与えられる神様の慰めでこそできる。霊的な病気になっているので、霊的世界で治さなければならない。  □本論  1.3時代の主役  1) 3つの庭時代ができなければ教会が門を閉める。  2)金土日時代-集中してこそ癒やされる。真剣にフォーラムとみことばを見つけなければならない。  3)黙想時代-神様がくださった私を生かして人を生かす世界が別にある。それを味わうべきだ。それによって、私のやぐらを作りなさい。するとプラットフォーム、見張り台、アンテナができる。  2.3つの準備  1)一つの国　　2)一つの地域を生かす祈り  3)家族縁組運動-弟子が出てくるようになる。  □結論\_毎日  3集中-目を覚ましたら祈りなさい。すべて祝福を確認するのだ。問題が来れば、答えが出てくる。  毎時間-集中する呼吸、祈り、5分以上運動。からだと霊と脳が生かされ。  毎事件-受容、超越、うれしくなるほど答えを出す。 | |
| △散らされた弟子たち/7∙7∙7のモデル24  237–5000レムナントと 24, 25, 永遠(ロマ 16:25-27) | | |
| 1.RT24今受ける答え  1)24祈るレムナントが組織されることを祈りなさい。24祈りチームが作られる。  2)PK、MK組織しなさい。祈りが通じなければならない。  3)EKの集いがなければならない。私たちは長老、重職者の子どもだ。 | | 2.RT25 (連結)  ロマ16:26に今、現場と連結、伝道、宣教と連結することだけすれば良い。  3.永遠- 300%  永遠はいつも祈らなければならない部分だ。祈り、職業、未来300%だ。今あることを300%にすれば良い。ヨセフは奴隷で300%、監獄で300%、王に会って300%した。 |
| 2025第1,2,3 RUTC永遠の答えの始まり(28)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | | | |
| 2025年7月13日　週間祈りカード | | | | | |
| △区域メッセージ第28週/3部わざわいを止める神様のやぐらを建てなさい  初代教会のわざわいと世界福音化(使 11:1-8、ガラ 2:20、Ⅱコリ 10:4-5) | | △聖日１部  ダビデはゴリヤテに楽勝しました(Ⅰサム17:31-37) | | | △聖日２部/237宣教会献身礼拝  宣教 24, 25, 永遠(ロマ 16:25-27) |
| 何も持っていなくても勝利できる道がある。初代教会がそうした。もし私たちが失敗したとしても勝利できる道がある。その証拠が教会史にたくさんある。300%準備すれば必ず勝利する。そして「わざわい」が度々臨むのに、先に知っておくべきことがある。もし宗教がないならば、世の中に混乱がくる。それゆえ、王が立つごとに宗教と思想を利用した。教会に福音がなければ、わざわいが臨む。この福音をそのまま与えたので、価値がないと考えることがある。  □序論\_初代教会  1.使11:1-18コルネリウスの家で食事したことで初代教会は問題になった。この話はいまだに昔のことで、そのままぎっしり埋まっているということだ。そのために、事実は燭台をアンティオキアに移されたし、ペテロはそれ以上、用いられなかった。  2.割礼-さらにパウロがする伝道現場に行って異邦人に、救われても割礼は受けなければならないと言ったのだ。  3.ガラ2:10-20パウロが行く伝道現場ごとにユダヤ人がユダヤ人の法を守るべきだと出てきた。ユダヤ人もユダヤ人の法をみな知らず、守れないことを異邦人にしなさいと言うので話にならない。  □本論\_完全な御座運動  1.100%聖霊の導き  1)使13:1-4完全に聖霊に導かれる時まで祈った。  2)使16:6-10徹夜して祈ったが、夜に幻を見た。  3)使19:1-8マルコの屋上の部屋から神の国のことまで100%導かれる。  2.100%現場聖霊の働きで癒やし  1)使13:5-12暗闇が打ち倒された。  2)使16:16-18悪霊につかれた者が癒やされた。  3)使19:8-20各種の不治の病が癒やされた。現場100%だ。  3.100%聖霊実(未来)  1)使13:12総督が恵みを受けた。  2)使16:15リディアが弟子として残った。  3)使17:6ヤソンが弟子として残った。  4)使19:21、23:11、27:24ローマも見なければならない。ローマでも証ししなければならない。カエサルの前に立ちます。これが未来だ。未来を置いて100%神様が準備された。  □結論  1.受容-私たちの行く道ですべてを受容しなさい。すべてに神様の計画がある。間違った話をしている人でさえ、事情がある。  2.超越-ヨセフが奴隷に行ったが奴隷ではない。超越した。監獄に行ったが囚人ではない。総理になったが、総理ではない。世界福音化した。  3.答え-答えを与えてまた、私たちが答えを見つけるのだ。私たちが問題が来たとき、神様が与えてくださる祝福の答えが出てくる時まで祈ってみなさい。ものすごい喜びが生まれる。 | | □序論\_レムナント大会をする理由-300%力準備  △信徒が神様の力を味わうことができなくて、伝えることができないならば、最も大きな犯罪となる。  1.契約を握った後、300%の力準備- 「主の霊が激しく臨んだ」  2.300%準備したレムナント  1)ヨセフ-自分がいる所で300%  2)モーセ-契約100%、現場100%、ミディアンで祈りで100%準備  3)サムエル-一言も地に落とされない100%、戦争が止まり100%、サムエルを見た者は主に仕える100%  3.時刻表-味わう、待つ、挑戦  □本論\_どのようにこの力を持って行くのか  1.世の中に出て行く前-個人の絶対やぐらを建てなさい。  1)みことばに深く入って詩を作った。メッセージを逃してはならない(詩78:70-72)  2)賛美の人(Iサム16:23)  3)羊一匹もなくさない技能(Iサム17:34-35)  4)サムエルを通じて未来と確実な契約を伝達されたダビデ(Iサム16:13) -力のやぐらができた。  2.その日-現場を生かすやぐら(暗闇に勝つ力)を持って行きなさい。  1)神様を侮辱するゴリヤテ(1-16節)  2)エッサイのお使い教育-レムナントが神様の力を見ることができるようにさせなければならない(17-22節)  3)ゴリヤテと戦わなければならない理由を知ったダビデ(23-29節)  4)主をなぶる者の手から私を救い出されるだろう(31-37節)  5)ゴリヤテに勝つには軍服が不要だ(38-40節)  6)主の御名で立ち向かったダビデ(41-47節)  7)ゴリヤテに勝ったダビデ(48-58節)-レムナントが暗闇に勝つ力を育てなければならない。  3.神様が準備しておかれた未来のやぐらを持ちなさい。  1)苦難に勝ったダビデ(詩23:1-6) 　2) 1千やぐら  3)契約の箱を置く神殿準備  □結論  1.常に全く同じだったダビデの信仰-幼い時期、青少年時期、青年時期、王時期、老年時期  2.決断-御座の時刻表を味わって、そのやぐらを建てなければならない。  1)祭壇を築き始めたアブラハム  2)モリヤ山の事件の後のイサク-100倍祝福、泉の根源、レホボテの祝福  3)エゼキエル-主がなさることができます。みことばを預言しなさい。いのちの息を預言しなさい。  4)エレミヤ(エレ33:1-3)-わたしを呼べ。そうすれば、あなたの知らない理解を超えた大いなることをあなたに告げよう。  5)伝道者の決断-私は能力がないので24、25、永遠という契約で祈らなければならない。 | | | イエス様が宣教を約束しながら「ただ」を語られた。心配してはならない。ほかのことをしようとしてはならない。はやく答えが来なくても落胆せずに待ちなさい。聖霊を受ければ力を受ける。地の果てまで証人になる(使1:8)。  □序論\_24、25、永遠を知っている人に隠されたことを与えられた。  1.理由を知っている人に  1)17のわざわい-サタンがこの方法を使った。  2)状況-これを分からないと、自らその中に陥って握っている。  3)霊的問題-とうてい手放すことができない霊的問題の中にいるようになる。  2.やぐらを変えること-これが宣教(金土日時代の理由)  3.刻印を変えること  4.再創造を見つけること-世界福音化できるDNAに変わらなければならない(Ⅱコリ5:17)  5.未来を変えること  △何も心配してはならない。この契約を持っていれば、レムナントがどこにいるかによって、神様がすべてを持って訪ねて来られる。  □本論\_根源的な力、刻印を変える力、再創造の力を受けて養わなければならない。  1.宣教24 -神様が与えられる力の回復  1)毎日-３集中(目を覚ませばすべてを回復、昼に確認、夜に答え)、３セッティング(プラットフォーム、見張り台、アンテナ)、３答え(問題が来れば答え、更新、機会が見えるので喜び)  2)毎時間-５分集中(運動、呼吸、解答を見つける)  3)毎事件-答えを受ける。  2.宣教25-御座の回復  1)御座-みことばで天地を創造された、その力(創1:1-13)、御座に着かれた主が働かれる(イザ6:1-13)、復活されたキリストのみことば(マタ28:20、マコ16:20)  2)神の国(マタ6:10、33)  3)神の国のこと(使1:3)-レムナント７人、ヘブ11章の人物が受けた答え。  3.宣教永遠-神様が備えられた永遠のことを回復  1)300% -神様は皆さんを100%導かれるようになっている。行く所に100%準備して置かれた。皆さんの未来を100%準備された。  2)作品を作ること- ７やぐら、７旅程、７道しるべが作品  3)記念碑-これを次世代に残せば記念碑となる。  △神様のみことばを確認して平安が来て、力が生まれなければならない。これが真の癒やしの働きでサミット運動だ。  □結論\_この宣教をする  1.一人ならば良い。どこにいなければならないのか。この契約の中にいなければならない。  2.一つのチームならば良い。だれと会っているのか。伝道する人との出会いがあるならば、すべてのことを回復することができる。  3.一つの教会ならば良い。ただを味わう教会-ただ福音、祈り、伝道、証人  △無能、貧困、霊的な病気を縛るように祈りなさい |